

申込方法

① 講座申込専用 Web サイトから申込み

https://kagai-kouza.hosei.ac.jp にアクセスし、受講希望講座を選択して、必要事項を入力の上、申込みます(初回申込み時は、受講生登録が必要です)。

【講座申込専用Webサイト】
https://kagai-kouza.hosei.ac.jp



② 受講料のお支払い

申込み時に登録した住所へ請求書ハガキを送付します。ハガキに記載の期日までに、コンビニエンスストアで受講料をお支払いください。

③ テキスト配布・受講開始

受講料の入金が確認できた方に、初回講義でテキスト等を配布します。
※受講料払込時の控を必ずお持ち下さい。

※3・2級コース・2級コースは4月、1級コースは8月に申込受付を行います。

講座申込規約 (会計専門職講座)

法政大学高度会計人育成センターが主催する講座の申込にあたっては、以下の申込規約に従っていただくことになります。予め内容を確認され、ご理解いただいた上でお申込みください。また、当規約に定めのないものについては、講座パンフレットや各講座内で配布する「受講ガイド」等の定めによるものとします。

1. 受講条件について

- 法政大学在学中の方(科目等履修生は除く)に限り受講できます。
- 受講中に、退学、中退等により法政大学の学籍を喪失した場合、継続受講はできません。その場合、受講料の返金はいたしません。ただし、受講期間中に法政大学を卒業・修了をした場合は、講座終了時まで受講できます。
- 複数キャンパスで同内容の講座が開講されている場合、いずれかのキャンパスでのみ受講できます(キャンパス間の相互受講はできません)。
- 簿記3・2級コースを受講する場合は、別途、当該年度の6月に実施される日商簿記検定試験(3級)の申込および受験が必要です。
- 公認会計士接続コース(提携専門学校通学 以下、接続コースという)は、学内公認会計士コース(1級+上級講義) (以下、学内講座という)受講者に限り、特別割引価格で受講できます。ただし、法政大学高度会計人育成センター運営委員会の議により、学内講座を経由せずに接続コースの早期受講を認める場合があります。その場合、学内講座生としての登録が必要となるため、学内講座受講料相当額を登録料として法政大学にお支払いいただきます。
- 過年度に接続コースを受講した方が、合格目標年度を変えて再度接続コースを受講する場合、合格目標年度に応じたテキストが必要となります。一部テキスト(財務会計論・管理会計論)は学内1級講座で配布・使用するため、提携先専門学校に支払う接続コース受講料とは別に、学内講座受講料(テキスト代相当額)を法政大学に支払い、当該年度用のテキストを受領する必要があります。

2. 講座申込について

- 講座申込専用 Web サイトから、申込受付期間内にお申込みください。
- 申込は先着順です。申込者数の状況により、申込受付を締め切る場合があります。
- 所属キャンパス以外で開講されている講座の申込は可能です(多摩キャンパス学生が市ヶ谷キャンパスの開講講座に申込み等)。

3. 受講料について

- 受講料は、申込後に送付される請求書(ハガキ)で、所定の期日までにコンビニエンスストアでお支払いください。
- 支払の証明となる払込控は必ず保管し、受講の際には携帯してください。
- 受講料の分割払や延納はできません。

4. キャンセル・返金について

- 各講座の開講日前であれば、申込者からの申し出により、キャンセル・返金に対応いたします。テキスト等の配布物を受領済の場合は、すべてご返却いただきます。
- 講座開講後は、理由の如何を問わず、キャンセルによる返金はいたしません。

5. 開講中止について

- 受講申込者がいない場合は、開講を中止する場合があります。

6. 講座運営について

- 災害(地震、火災、台風等)、交通機関の運休・遅延、講師の急病、その他やむを得ない事情により、休講、講義日時・講師・教室の変更が生じる場合があります。

- 受講途中であっても、講義内容の追加・修正、担当講師・使用テキストの変更が生じる場合があります。
- 開講中、やむを得ない事情により、講座の継続運営が困難となった場合は、未受講相当分の受講料を返金いたします。

7. 著作権について

- 受講者に提供する教材等(テキスト、レジュメ等)に関する著作権、その他の知的財産権は、法政大学が講座実施を委託する業者、または権利者に帰属しており、受講者自身が学習する目的以外に使用または複製することはできません。
- 教材等の複製物を第三者に販売、贈与および貸与することは、方法・理由の如何を問わず一切できません。
- 講義内容(Web講義含む)等を収録(録音・録画)し、受講者自身の学習以外の目的で使用することはできません。
- 上記(1)~(3)に違反した場合は、直ちに差し止めを求め、法的措置を講じます。

8. Web視聴期限について

- Webフォローで設定している視聴期限は、理由の如何を問わず延長できません。

9. 個人情報の取扱いについて

- お預かりした個人情報は、法政大学及び法政大学が講座を委託する業者が当該講座運営のみに使用し、他の目的には使用しません。

10. 施行日

- 2021年3月1日施行

法政大学高度会計人育成センター

特定商取引法に基づく表記

販売者	学校法人法政大学	販売責任者	常務理事 近藤清之
所在地	102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1	電話番号	03-3264-9330
メールアドレス	contact-a@ml.hosei.ac.jp	支払方法	コンビニエンスストア決済

返金・キャンセル等

- 各講座の開講日前であれば、申込者からの申し出により、キャンセル・返金に対応いたします。テキスト等の配布物を受領済の場合は、すべてご返却いただきます。
- 講座開講後は、理由の如何を問わず、キャンセルによる返金はいたしません。・退学・除籍等により学籍を持たなくなった場合、継続受講はできません。また、受講料の返金いたしません。

お問い合わせ

講座内容・受講申込について

法政大学 高度会計人育成センター 市ヶ谷キャンパス 外濠校舎2階キャリアセンター内
TEL: 03-3264-9330 メール: contact-a@ml.hosei.ac.jp
受付時間: 月~金 9:00~11:30 12:30~17:00

法政大学会計専門職講座 2021

資格があるから安心して働ける
資格があるから
輝ける!



HAPP
Hosei Accounting Profession Program

高度会計人育成センター の紹介

高度会計人育成センターは、公認会計士をはじめとする高度会計人を目指す学生の育成を目的として、2014年4月に設立されました。当センターでは、それまでの伝統と実績のある「公認会計士講座」を新たに「会計専門職講座」(HAPP:Hosei Accounting Profession Program)として発展させ、全ての会計専門職に不可欠な知識である簿記を学びながら公認会計士試験等の合格に必要な基礎力を身に付けるためのカリキュラムを提供しています。また、講座の充実を図りながら、会計専門職として活躍する多くの卒業生とも連携し、一層の支援強化を進めています。



contents

簿記取得のメリット	P03
公認会計士の魅力	P04
HAPPの特徴	P06
HAPPカリキュラム	P08
合格者の声	P10
簿記と関連性の高い資格	P11

簿記取得のメリット

日商簿記 3級

日商簿記3級では企業が日々行う経済活動を帳簿に記録し、報告書をまとめていくための一連の処理手続き(ルール)を学習します。簿記は世界共通のビジネス言語と呼ばれるため、3級で学習した知識があれば、企業の経営状況を客観的に評価しながら、就職活動を進めることができます。

また、日商簿記3級で学習する内容は、上位級(2級、1級)と上位級でも重要な内容となります。日商簿記3級試験の合格を目標にすることは大切ですが、まずは日商簿記2級試験に合格するため、日商簿記3級の内容を漏れなく学習することが大変重要です。

日商簿記 2級

日商簿記2級は、企業が社員に求める資格で常に上位にランクされます。その2級を取得することは、就職活動の際、自分をPRする1つの武器となります。

また、最近の日商簿記2級試験は、実務に沿った内容が出題されるため、実務レベルの簿記を理解できていることを証明できます。「実務」というと経理の仕事イメージするかもしれませんが、銀行や証券会社などの業務でも日商簿記2級の知識を必要とします。そのため、経理以外にも様々な職種で日商簿記2級の知識を活かすことができます。

大学在学中にこの日商簿記2級を取得することを目的とすることをオススメします。

日商簿記 1級

日商簿記検定の企業認知度は大変高く、1級まで取得することで非常に大きな自己アピールとなります。公認会計士や税理士の資格を目指す方は、知識をそのまま活かせるため相当のアドバンテージとなります。

また、大学在学中に日商簿記1級に合格する方はとても少ないため、就職活動の際は、日商簿記2級よりもはるかに大きなセールスポイントになります。

会計系の上位資格「公認会計士」の魅力は次のページ

指定試験合格者奨励金について

本学学部在籍中に公認会計士試験、税理士試験(全科目合格)に合格した方には、大学から奨励金(40万円)を支給する制度があります。

※申請は合格した年度に限ります。

短答式試験合格者奨励金について (2021年度開設予定)

本学在籍中に公認会計士試験短答式試験に合格した方には、奨励金(10万円)を支給する制度があります。

※高度会計人育成センター独自の制度で、会計専門職講座受講生に限ります。
※本奨励金支給後に論文式試験に合格した方は、上記「指定試験合格者奨励金」40万円のうち差額の30万円を受給することとなります。



HAPP
Hosei Accounting Profession Program

公認会計士の魅力とは？

公認会計士の
魅力

1 将来性・安定性！

ますます広がる
ビジネスフィールド！

独占業務である監査業務をはじめとして、学習を通じて得た高度な会計に関する知識やスキルは、企業の規模・業種を問わず役立ちます。そのため、公認会計士のビジネスフィールドは非常に多岐に渡ります。

公認会計士登録後、
税理士・行政書士としても
活躍することが可能



公認会計士の
魅力

4 女性が一生輝ける資格！

女性の働き方が多様化する中で、資格取得は個人の可能性を広げる一つの選択肢になります。中でも、公認会計士は会計に関する高い専門知識や技術を身につけることができるので、資格を活かして生涯活躍していくことができます。ライフスタイルに合わせた柔軟な働き方ができる公認会計士だからこそ、仕事だけでなく、より充実した人生を送ることができます。

女性も働きやすい環境！

結婚・出産後も働きやすい！

近年、大手監査法人内では、女性のためのセミナーやワークショップ等を自主的に開催していますので、仕事と家庭の両立方法などが学べ、また女性同士のつながりも築くことができます。さらに結婚や出産、育児等で一時的に仕事を離れたとしても、その後も安心して復帰できる環境が整備されているので、今後のキャリアプランを設計するにあたり柔軟な選択ができる点も女性会計士ならではのメリットです。

一人の有資格者として、
活躍できる！

男女平等！

公認会計士は、男女対等に評価されます。繊細な作業も多い公認会計士の業務は、女性特有のきめ細かな配慮や気遣いのできる女性に適した業務でもあります。女性であっても一人の公認会計士として、男女の差を感じることなく幅広く活躍することができるので、有資格者としてキャリアを積み、多方面で将来の可能性を広げることができます。

プライベートと
両立できる！

ワークライフバランスが良い

比較的夏期休暇や有給休暇が充実しているので、ワークライフバランスのとれた働き方を実現することができます。資格の強みを活かして、仕事とプライベートを両立しながら最適なライフプランを築くことができるのも魅力の一つです。

公認会計士の
魅力

2 社会的地位の高さ！

監査業務は、企業の活動と市場経済の
信用を支え、社会に貢献する仕事！

公認会計士は、企業の活動と市場経済を支える会計、その情報の信頼性を確保する監査を通じて、利害関係者を保護し、国民経済の健全な発展に寄与するという極めて重要な使命を担っています。公認会計士は、財務諸表監査を通じて壮大なスケールで社会に貢献できる魅力があります。

一生の資格！難関だからこそ、
目指す価値がある！

公認会計士は、医師や弁護士と並び三大国家資格と言われている難関国家資格です。しかし、難関だからこそ、公認会計士はチャレンジする価値があり、ライバルと人生の差をつけることができる資格といえます。



公認会計士の
魅力

3 安心の収入！

高い平均年収！
約1,000万円！

会計のプロフェッショナルとして、クライアントに対して高度な専門知識を提供する公認会計士には、その対価として高い報酬が支払われます。大企業の平均年収が503万円^{*1}であるのに対し、公認会計士は約1,000万円^{*2}の年収を得ることができるのも魅力の1つです。また、公認会計士が提供する専門知識は勤務年数に応じて増加・蓄積されるのが通常であることからすれば、「年齢」ではなく、「勤務年数」が重要な評価尺度と考えられるため、早く合格するほど収入面でも有利と言えます。



^{*1} 国税庁平成30年「民間給与実態統計調査」による。
^{*2} 厚生労働省平成29～31年「賃金構造基本統計調査」における従業員1,000人以上の会社の公認会計士・税理士推定年収(992万円)。なお、本文中の推定年収には、公認会計士のほかに税理士も含まれていますが、両資格とも大きな開きはないとされているため、ここで紹介しております。

^{*}2020年公認会計士試験は新型コロナウイルスの影響を受け、試験が遅れたの実施となり結果は未掲載となっています(後日、大学ホームページに掲載予定)。

● 公認会計士試験大学別合格者数ランキング (公認会計士三田会調べ)

順位	2019年		2018年		2017年		2016年		2015年	
	大学	人数								
1位	慶應義塾大学	183	慶應義塾大学	144	慶應義塾大学	157	慶應義塾大学	139	慶應義塾大学	123
2位	早稲田大学	105	早稲田大学	115	早稲田大学	111	早稲田大学	96	早稲田大学	91
3位	明治大学	81	中央大学	77	明治大学	84	中央大学	72	中央大学	64
4位	中央大学	71	明治大学	77	中央大学	77	明治大学	72	明治大学	56
5位	東京大学	40	東京大学	43	東京大学	50	東京大学	36	同志社大学	33
6位	京都大学	38	京都大学	39	京都大学	48	同志社大学	33	関西大学	29
7位	立命館大学	38	立命館大学	39	一橋大学	36	立命館大学	29	関西学院大学	28
8位	神戸大学	36	一橋大学	37	立命館大学	31	法政大学	27	神戸大学	28
9位	法政大学	34	関西学院大学	34	神戸大学	29	関西学院大学	27	東京大学	23
10位	一橋大学	34	立教大学	32	専修大学	29	神戸大学	26	専修大学	22

● 法政大学公認会計士試験合格者数 (本学独自調べ)

★合格者ランキングトップ10にランクインしていない年も10位圏内に迫る合格者数

2019年	2018年	2017年	2016年	2015年
34名	21名	16名	33名	23名

★多様な学部・研究科から合格者を輩出(2004年～2019年累計)

学部	人数	学部	人数	学部	人数
経営学部	261名	経済学部	126名	法学部	41名
社会学部	14名	キャリアデザイン学部	8名	人間環境学部	6名
情報科学部	2名	生命科学部	2名	スポーツ健康学部	2名
				文学部	19名
				国際文化学部	2名
				理工学部(工学部)	18名
				現代福祉学部	2名
				アカウンティング専攻 [†]	60名
				理工学研究科(工学研究科)	3名

[†]2015年度から募集停止

^{*}大学院および通信教育課程の出身者も含むため、公認会計士三田会調べの合格者数と差異があります。

法政大学会計専門職講座の特徴

1 個性的で優秀な合格者講師!

HAPPの講師は法政大学卒業生を中心とした公認会計士試験および日商簿記検定試験の合格者です。講師自らの受験経験を活かした学習方法やモチベーション管理といった受験生活を乗り切る上で必要となる知識以外のアドバイスもします。さらには、法政大学卒業生の講師だからこそできる法政大学での大学生活もアドバイスできます。また、提携専門学校でも人気の講師ですので、安心して受験に臨むことができます。



HAPP講師(大学・講座OB)
鈴木 一功 講師

限りある大学4年間を有効に使って、充実した日々を過ごしましょう。
HAPPには皆さんが夢中になれるものがきっとあるはずです。

2 格安な受講料!

簿記3・2級講義が45,000円、2級講義が35,000円、1級講義が70,000円という格安な受講料で簿記検定合格を目指すことができます。また、受講中に公認会計士試験を目指そうと思った方も、無駄な学習をすることなくスムーズに公認会計士試験を目指すことができるHAPP受講生向け公認会計士接続コースが420,000円で用意されています。

※提携専門学校での一般的な受講料は、3・2級講義が約100,000円、2級講義が約83,000円、1級講義が約177,000円です。

3 小さな目標からスタート!

最初から「公認会計士試験合格」という高い目標を掲げることもよいですが、公認会計士試験は難関国家資格試験と呼ばれ学習期間も長い試験のため、モチベーションの維持が簡単ではありません。当講座では、最初の目標を「簿記3級合格」、「簿記2級合格」とし、次の目標を「簿記1級合格」、最終的な目標を「公認会計士試験合格」と徐々に難易度の高い試験の合格を目指すカリキュラムになっています。当面の目標を達成したら次のレベルの目標を目指していく積み上げ型の学習方法を採用しているため、最後までモチベーションを維持することが可能です。

4 通学時間の有効活用!

当講座のライブ講義は大学内でハイフレックス型(対面・オンライン併用)で実施しますので、専門学校に通学する通学時間や交通費は全くかかりません。さらには、定期試験や大学祭などの大学行事を最大限に考慮した法政大学生のためのカリキュラムとなっています。大学生活と講座生活を両立することが可能です。

※公認会計士接続コースに進んだ場合は、提携専門学校での受講となります。

5 合格者講師が作成したオリジナル合格教材を使用!

一般には販売されていない提携専門学校の教材を使用します(1級講義使用教材のみ)。この教材は、公認会計士試験および日商簿記検定試験に合格した講師陣が試験傾向を分析し、毎年改訂しています。重要論点の理解を深めることはもちろん、受験を経験した合格者講師が教材作成を担当しているため、受験生の立場に立ったとてもわかりやすい内容になっています。



6 欠席も復習もWebフォローで受講可能!

提携専門学校の講義を収録した映像をWebで視聴することが可能です。講義を欠席してしまったときの補講用として、もう一度確認したい講義内容の復習用として、PCやスマートフォン、タブレット端末で、いつでもどこでも何度でも視聴することができます。

※Webフォローには視聴期限があります。(延長はできません)



7 充実した学習環境

市ヶ谷キャンパス、多摩キャンパスにそれぞれHAPP専用の自習室があります。ロッカーも完備されており、集中して学習できる環境になっています。

※1級講義の受講生が対象です(選抜制)。



8 疑問点はすぐに解消!

学習を進める中で生じた疑問を適時に解消していくことが合格への近道です。講義内で講師に聞きそびれたことがあれば、次の講義日まで待たなくても質問することができます。

●質問メール

9 学習・学生生活相談(個人面談)!

HAPPの講師、法政大学在学中合格者が、学習相談はもちろんのこと、学生生活や将来のことなど、様々な質問に対応します。HAPPの受講生であれば誰でも、利用することができます。学習していて不安なことがあれば、ひとりでも悩まずに、気軽に相談することができます。



HAPP
Hosei Accounting Profession Program

CURRICULUM

日商簿記検定試験3級・2級の合格を目指して学習を開始し、その後、1級、公認会計士や税理士などの会計系の上級資格にも挑戦することができるカリキュラムです。簿記の基礎知識となる3級から学習を進めていくので、基礎知識をしっかりと身につけて2級にステップアップし、最終的には1級、公認会計士や税理士などの上級資格にも万全な体勢で臨むことができます。

Webのみ 簿記 3級 受講料 10,000円 <small>(教材費・消費税込)</small> <small>※3級のみ受講できるコースです (年間を通して申込・受講可)。</small>	専用講義+Web 簿記 3・2級 受講料 45,000円 <small>(教材費・消費税込)</small> <small>※3級と2級セットのコースです。</small>	専用講義+Web 簿記 2級 受講料 35,000円 <small>(教材費・消費税込)</small>	専用講義+Web 簿記 1級 受講料 70,000円 <small>(教材費・消費税込)</small>	専用講義+Web 公認会計士 1級+上級講義 受講料 90,000円 <small>(教材費・消費税込)</small>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------

この講座の ココがポイント

- Point① 就職活動のために、簿記2級まで取得をしたいと思っている人も歓迎!
- Point② 3級から講義を実施するため、簿記を初めて学習する方も安心!
- Point③ 7月、1月の定期試験期間は講義なし!

受講講座の選び方

簿記を初めて学ぶ方、 簿記の学習に ブランクがある方 → 3・2級コースを申込み → ① 3級講義 よりスタート	簿記3級合格済 または 同レベルの方 → 2級コースを申込み (下記どちらかを選択) → ② 2級工業簿記プレ講義 よりスタート → ④ 2級工業簿記講義 よりスタート <small>※「③ 2級商業簿記講義」は共通日程です。</small>	簿記1級 合格を 目指す方 → 1級コースを申込み → ⑤ 財務会計論 基礎マスター講義 → ⑥ 管理会計論 基礎マスター講義 よりスタート	公認会計士 を目指す方 → 1級+上級講義を申込み → ⑤ 財務会計論 基礎マスター講義 → ⑥ 管理会計論 基礎マスター講義 よりスタート <small>※別途、公認会計士接続コースを受講します。</small>
------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

▶簿記2級取得済の方には、4月から1級の先取り学習が可能なコースも用意しています(10月の講義に合流)。詳細はお問い合わせください。
*簿記1級は、提携専門学校の割引提携講座(通学、Web等)での受講も可能です。詳細はお問い合わせください。

	1年目												2年目									
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9				
	April	May	June	July	August	September	October	November	December	January	February	March	April	May	June	July	August	September				
大学内実施	① 3級講義 (直前対策含む)			日商簿記3級検定試験	③ 2級商業簿記講義			④ 2級工業簿記講義 (直前対策含む)			日商簿記2級検定試験	② 2級工業簿記プレ講義			途中で合流します			⑤ 財務会計論 基礎マスター講義			⑦ 財務会計論 上級講義	
																⑥ 管理会計論 基礎マスター講義					⑧ 管理会計論 上級講義	

イベント

■ 計算特訓 [6・10・11月]

これまでに学習してきた内容の総復習を兼ねて、計算問題を中心とした問題演習を行います。簿記の成績の向上を目的として実施しますが、同時に自分の弱点も発見することができます。自分の理解度を把握して、今後の学習計画を見直すことに役立てていきます。

■ 個人面談 [8・9月]

夏期休暇期間中に、これまでの学習状況や学習成果を個人ごとに確認しながら担当講師と面談します。講義がない期間の過ごし方や、疑問に思っていることなどをマンツーマンでアドバイスします。

■ 公開模試大会 [11月]

日頃の学習成果を簿記本試験さながらの緊張感で競い合うHAPP共通模試です。大会終了後は、OB・OGを交えた交流会があり、大学卒業後の進路についても話をきくことができます。成績上位者は、公認会計士法友会[®]による奨学支援金の受給資格が付与されます。

※公認会計士法友会は、法政大学出身の公認会計士で構成される団体です。

提携専門学校	公認会計士接続コース												3年目									
	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
	November	December	January	February	March	April	May	June	July	August	September	October	November	December	January	February	March	April	May	June	July	August
420,000円 <small>(教材費・消費税込)</small> 1級講義を経て、公認会計士を目指す方向けのオリジナルコースです。 申込時期は10月中旬~3月を予定しています。 その他、具体的な案内は1級講義内で実施します。 <small>※一般的な受講料は約800,000円です。 ※公認会計士接続コースのみを申込・受講することはできません(1級+上級講義の申込・受講が必要)。</small>	公認会計士接続コース												公認会計士接続コース									
													第1回短答式試験						第2回短答式試験		論文式試験	

合格者の声



鈴木 玲央
経営学部経営戦略学科卒

私は高校で簿記3級を取得していたため、HAPP簿記2級講座から受講を開始しました。その時点では公認会計士を目指すつもりはほとんどありませんでしたが、日商簿記2級合格をきっかけに、公認会計士試験の受験を意識するようになり、公認会計士接続コースを通じて、最終的に大学3年生の8月に公認会計士試験に合格しました。

HAPPの1番の魅力は、大学生活と講座生活が両立できる点だと思います。大学の授業や試験、行事を考慮しつつ、各試験に十分合格できるようカリキュラ

ムが組まれているので、大学生活に支障をきたすことなく勉強することが出来ました。また、試験を目指す仲間だけでなく大学の先輩方やOB・OGの方との繋がりが持てる点も、HAPPの魅力の1つだと思います。各試験を突破するうえで、周りの人達の存在は大きな支えになりました。

簿記の勉強は大変ですが、将来ビジネスにおいて必ず役に立ちます。簿記に興味のある方はもちろん、大学生活で何をしようか悩んでいる方はぜひ、チャレンジしてみてください。



伊勢 健吾
経営学部市場経営学科卒

私はHAPPで簿記3級から公認会計士試験まで学習しました。HAPPで学習を始めたきっかけは友人の誘いでしたが、それまで簿記というものの存在すら知らず学習していけるのかと不安がありました。しかし、HAPPでは大手予備校の公認会計士講座で簿記を教えている方が講師として来てくださるので、簿記初学者の私でもしっかりと理解することができ、気が付けば公認会計士を目指していました。

私がHAPPで学習して最もよかったと思うことは、公認会計士の学習を始めて

から大学内にある専用の自習室を利用できたことです。ここには同じ目標を持つ人たちが自分の他にもいるのでお互いに支えあい、競い合いながら学習することができます。また、すでに学習を始めている先輩方や合格したOB・OGの方々から様々なアドバイスを受けることもできます。実際に私も自習室の同期や先輩の存在が大きな支えとなりました。



早田 拓矢
経済学部経済学科卒

HAPPに申し込んだのは大学2年生になった4月でした。漠然と将来のキャリアに不安を抱えていた私は、「何でも良いから資格をとるか」といった軽い気持ちで説明会へ足を運び、出会ったのがHAPPでした。申し込みの決め手になったのは、資格予備校の講師であり、会計職の最高峰と言われる公認会計士の方々が教壇に立っていることでした。合格者の輩出を専門としている方々の授業を格安で受講でき、分かりやすい授業であったことはとても良い環境でした。

また、公認会計士の仕事内容を講義の雑談で伺えたことは良い経験でした。普通、公認会計士の方とお話する機会なんてありませんから(笑)。ともあれ、日

商簿記検定2級は一度の受験で合格できました。その後、会計の知識に魅力を感じ、そのまま公認会計士を目指すこととなります。大学ではHAPP専用の自習室を用意して下さり、大学の授業と両立して試験勉強をできる環境が整っています。公認会計士試験も一度の挑戦で合格できましたが、大学と資格予備校が提携していることが一番の要因だと思います。普通に公認会計士を目指そうと思っても、大学との両立が難しく挫折していたと思います。法政大学には感謝しかありません。将来に不安を抱えている方や特段やりたいことがない方など、HAPPでとりあえず簿記資格を取ってみたいかどうか。

その他資格の紹介

簿記で学習した知識を、他の資格試験の学習にも活かすことができます。簿記と関連性の高い代表的な資格をご紹介します。



税理士

税理士は、税務相談や税務書類の作成などを行う「税金のプロフェッショナル」です。税理士だけに許された独占業務(税務相談、税務代理、税務書類の作成)のほか、税務・会計の面から企業経営の安定・発展につながるアドバイスを行うコンサルティング業務を通して、企業をサポートする役割も果たします。簿記の知識は、必須の試験科目である「簿記論」「財務諸表論」はもちろん、税法関係の科目の学習にも大いに役立ちます。



中小企業診断士

中小企業診断士は、経営戦略、組織・人事、マーケティング、財務・会計、生産管理、店舗運営、物流、経済学、IT、法務など幅広い知識やスキルを必要とする経営コンサルタントに関する国家資格です。経営全般に関する悩みを抱えている中小企業などの経営者からの依頼を受け、現状を調査・分析し今後の経営方針に対するアドバイスをを行います。試験科目の一つ「財務・会計」の学習範囲は、多くの部分で簿記と重なるため、スムーズに学習を進めることができます。



ファイナンシャル・プランナー

住まいや教育、老後など将来のライフプランニングに応じた資金計画やアドバイスを行う「お金のプロフェッショナル」です。金融商品、株式、税制、不動産、住宅ローン、生命保険、年金制度などの幅広い知識が必要です。企業の総務・経理部門や、銀行・証券・保険などの金融業界でのコンサルティングなど、活躍の場は多様です。全ての級で必須の試験科目「タックスプランニング」(税法)に簿記の知識が役立つほか、仕訳問題も出題されるため、簿記学習者には有利といえます。



不動産鑑定士

不動産鑑定士は、不動産の適正な価値を判定するプロフェッショナルです。依頼者からの様々なニーズに応じて、土地や建物の価格をはじめ、借地権などの複雑な権利関係や、地代などの様々な経済価値を判定し、「鑑定評価報告書」を作成します。これは、不動産鑑定士のみが行うことができる独占業務で、不動産の適正な価格形成を担っています。簿記の知識がベースにあれば、論文式試験の出題科目の一つである「会计学」の理解がより早く進みます。

割引提携講座

法政大学キャリアセンターでは、大手専門学校・資格学校と提携し、上記の資格をはじめとする様々な資格講座を割引価格で受講できる「割引提携講座」を用意しています。詳しくは、キャリアセンターホームページに掲載のパンフレット(*)をご覧ください。*法政大学在学生のみ閲覧できます。